



ほっこう

甲府市立北新小学校
2016. 3. 22
No. 12
発行：校長室

一歩も二歩も前進

早いもので明日は卒業式です。23名の児童が学舎を巣立ちます。2日後の25日は修了式を迎えます。1～5年生が次の学年へ進級します。1年生、黙って一生懸命に掃除をしています。2年生、集中して授業にのぞんでいます。3年生、授業中の発言が多くなり、グループ学習が活発です。4年生、しっかり聞いて学び、互いに助け合う行動が見られます。5年生、責任ある行動がとれるようになり、北新小の顔になりつつあります。6年生、リーダーとしての力量が備わり、下級生から尊敬される人物になって卒業します。全児童がいろいろな場面で確実に成長しました。登校してくる児童を見ていますと、どことなく胸を張って誇らしげに登校し、成長を自慢しているかのように見えます。一歩も二歩も前進することができたのも保護者の皆様、地域の皆様のご支援やご協力の賜と感謝しております。ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

ありがとう6年生

2月26日（金）に、「6年生を送る会」が開かれました。今年のテーマは、「6年生今までありがとう。みんなで作ろう楽しい6送会」です。どの学年も気持ちのこもった発表で、感謝の気持ちをしっかり届けていました。6年生からは、「うれしいです」「あのころのことを思い出し、なつかしいです」「よく6年生のことをみていてくれました」等の感想がありました。



各学年から出された学校に関する質問に答える〇×クイズ、心をこめて完成させた在校生からの色紙のプレゼントなど、6年生の1ページに残る思い出となりました。この思い出を胸に中学校生活を実りあるものにして欲しいと思います。6年生今までありがとう。

学校をきれいに

3月11日（金）に、6年生が奉仕作業をしました。玄関、体育館、家庭科準備室の3カ所をきれいにしました。6年間の感謝の心を込めて一生懸命に作業しました。どこも見違えるぐらいにきれいになりました。学校に恩返しができました。



2年生が1年生を招待

3月11日（金）に、2年生が1年生を招待して「たのしくあそぼうねの会」が開催されました。2年生が企画した遊びは、「ブラックボックス」「さかなつり」「紙ひこうき」「かんつみ」「ボウリング」「紙コップとぼし」「カーレース」の7種類です。どれも楽しい遊びで、1年生は次はどれにしようかと目を輝かせていました。2年生の成長を感じさせる素晴らしい会でした。人のために働くことを働くといいますが、この会を通して2年生はそのことを学んだと思います。



何が大切でしょうか？

北新小学校の学校教育目標は、「すすんで学習する子ども」「健康づくりをする子ども」「思いやる心を持つ子ども」「根気よくはたらく子ども」の4項目です。この4項目をまんべんなく育てることが北新小学校の使命です。さて、今の世の中は、どうでしょうか。学力だけに目がいつているように感じます。先日の山梨日々新聞の風林火山にこんな興味深い話が載っていました。「保護者対象のアンケートで『授業に集中できない子どもがいるのでクラス替えをしてほしい』との要望がよせられたという。子どもの学力低下が懸念されている折、わが子の勉強の妨げになることは排除したいと思うのが親心なのかもしれない。学校で身につけるのは学力だけではない。さまざまな他者との関わりを通し、何かを得て人間的に成長していく。」と。まったく私もその通りだと思います。他者との関わりを通して「思い遣る心」、「はたらく心」「力をあわせる心」等を学び成長していきます。心の成長がないと良識ある大人になることはできません。未来をたくす子どもたちにどのように成長して欲しいかを、みんなんで考え、良い方向に育てていきたいと思ひます。先日、NHK「凄（すご）ワザ」の番組の中で、究極のフライパン対決をやっていました。熱伝導の第一人者の伝導博士チームと銅板金職人の職人親子チームの対決です。見事目玉焼きを20個完成させた職人親子チームが勝利しました。

ありがとう

清水英雄

つらいことがおこると 感謝するんです

これでまた強くなれると ありがとう

悲しいことがおこると 感謝するんです

これで人の悲しみがよくわかると ありがとう

ピンチになると 感謝するんです

これでもっと逞しくなれると ありがとう

つらいことも 悲しいことも

ピンチものりこえて

生きていることが人生だと 言い聞かせるのです

自分自身に

そうすると ふつと楽になって

楽しくなって

人生が とても光輝いてくるんです

ピンチはチャンスだ

人生はドラマだ

人生が とてもすてきに すばらしく

よりいっそう光り輝きだすんです

ますます光り輝く人生を

ありがとうの心と共に